



平成18年度 国土交通省PFIセミナー

新北九州空港駐車場整備等PFI事業

平成18年10月12日
国土交通省大阪航空局

新北九州空港の概要①



<新北九州空港>

- 種別：第二種空港
- 位置：福岡県北九州市
- 面積：約160ha
- 滑走路(長さ×幅)：2,500×60m
- 運用時間：24時間

<旧北九州空港>

- 種別：第二種空港
- 位置：福岡県北九州市
- 面積：約61ha
- 滑走路(長さ×幅)：1,600×45m
- 運用時間：14時間

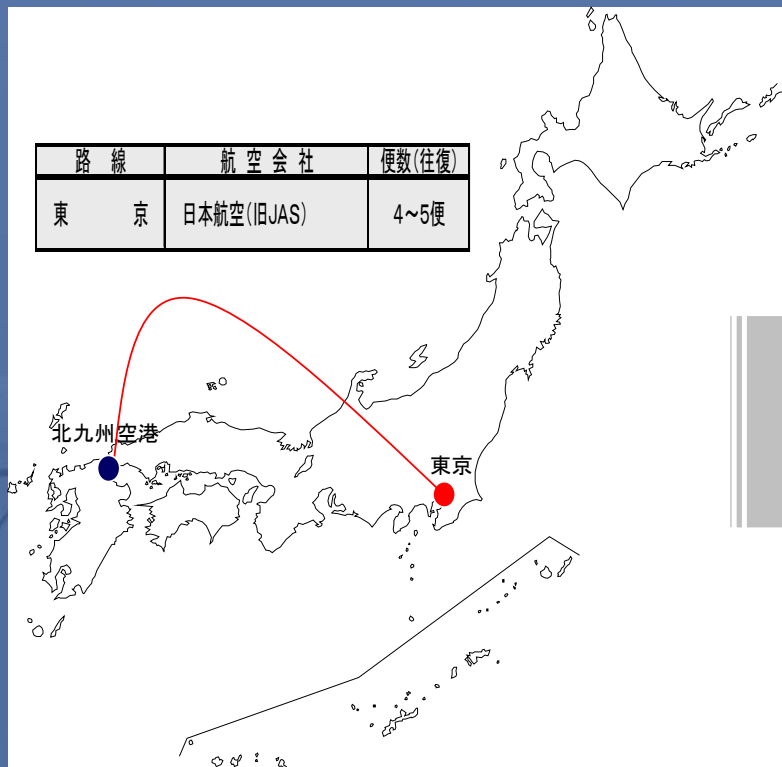
新北九州空港の概要②



新北九州空港開港後の航空ネットワーク

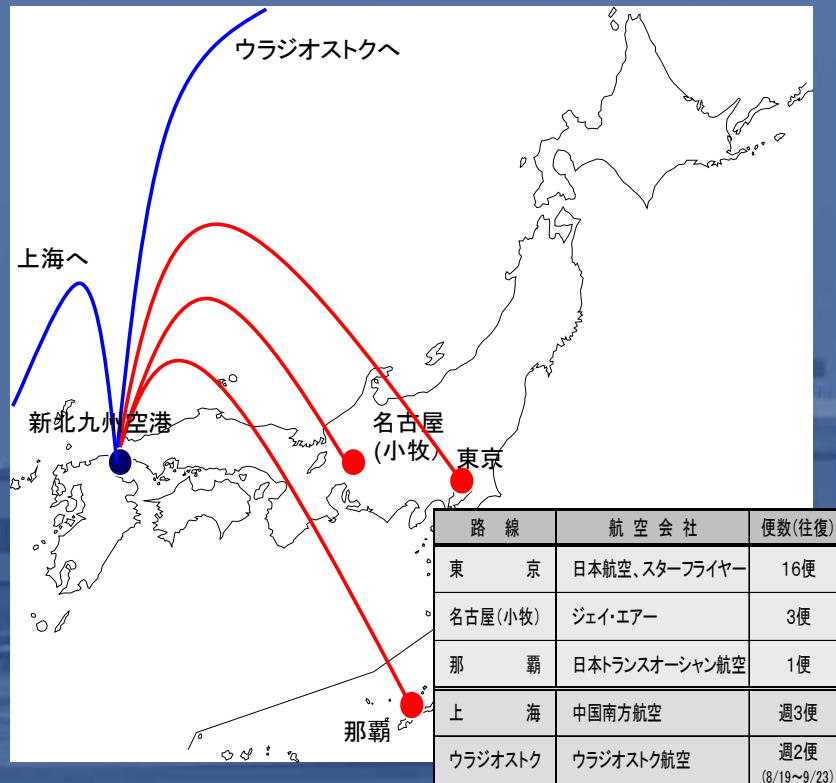
<旧北九州空港>

路線	航空会社	便数(往復)
東京	日本航空(旧JAS)	4~5便



参考 駐車場収容台数:約160台

<新北九州空港>



参考 駐車場収容台数:約1,800台

新北九州空港駐車場整備等事業の概要

- ・ 事業内容

新北九州空港における、空港利用者の駐車場（1,500台以上）の設計、建設及び運営・維持管理の実施

- ・ 事業類型

BOT方式、独立採算型

- ・ 事業期間

契約締結日(平成17年5月31日)から平成33年3月31日までの約16年間

新北九州空港駐車場施設の概要

- ・ 所在地：新北九州空港内
- ・ 敷地面積：約51,000m²
- ・ 施設の概要：平面駐車場（アスファルト舗装）

駐車台数	普通自動車	1,774台(151台)
	大型車	4台
	自動二輪車	20台
	身障者駐車場	20台(4台)

※ ()内は旧空港
- ・ 事業者：株式会社 合人社計画研究所

一般駐車場及び身体障害者専用駐車場



一般駐車場

身体障害者専用駐車場

新北九州空港駐車場整備等事業取り組み経過

平成16年

12月 実施方針公表
質問受付

平成17年

1月 質問への回答
特定事業の選定
募集要項等公表
質問受付

平成17年

2月 現地見学会
質問への回答
3月 応募締め切り
4月 事業者の選定
5月 事業契約の締結

PFI事業導入経緯

- ・ 民間による駐車場の整備、運営・維持管理の実績多数
- ・ 民間の運営ノウハウによる駐車料金低廉化への期待
- ・ 空港整備費の節約及び有効活用
 - PFI手法の活用（BOT方式、独立採算型）

駐車場規模の検討①

本事業は独立採算型の事業であり、長期にわたり安定した事業を実施するには駐車場の規模は重要

- 駐車場規模の検討

全国の類似空港の駐車場容量等を分析

＜類似空港の考え方＞

- ① 年間航空旅客数100万人以上500万人未満
- ② 有料駐車場であること
- ③ 軌道系アクセスがないこと
- ④ 空港駐車場が相当程度利用されていること

駐車場規模の検討②

類似空港駐車場容量

<平成15年度>

空港名	年間旅客数 (千人)	空港駐車場		民間駐車場 容量(台)	【空港+民駐】÷旅客 (台数/千人)
		容量(普通車)(台)	満車日数(日)		
函館	2,179	536	35	932	0.7
仙台	2,835	1,228	81	2,500	1.3
新潟	1,060	980	73	0	0.9
小松	2,478	1,824	159	586	1.0
広島	3,069	1,150	128	2,140	1.1
松山	2,529	966	261	860	0.7
高知	1,630	640	26	1,012	1.0
長崎	2,568	844	20	1,370	0.9
計/平均	18,348	8,168	—	9,400	1.0

- ・ 周辺民間駐車場も含め旅客千人につき1台利用
- ・ 新北九州空港ターミナルビルの規模は150万人対応
→ 新北九州空港駐車場は1,500台規模が必要

事業者選定基準の検討

民間事業者の運営ノウハウによる駐車料金の低廉化を期待

- ・ 基本的に駐車料金の低廉度で事業者を選定
- ・ 募集時に、駐車料金による配点等の算出式を公表し、採点基準を明確化

＜提案料金(普通自動車)と点数＞

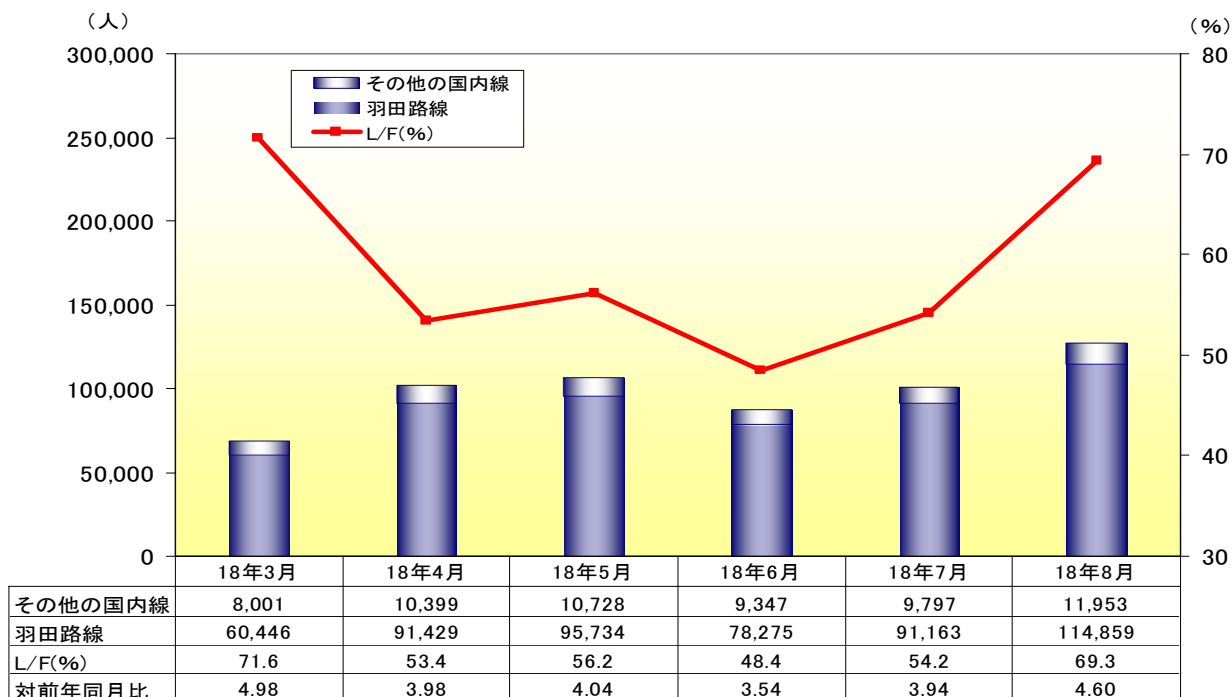
	(株)合人社計画研究所		A		B		C	
	提案料金	点数	提案料金	点数	提案料金	点数	提案料金	点数
時間料金	200円	15.0点	100円	30.0点	200円	15.0点	200円	15.0点
泊車料金	390円	70.0点	500円	54.6点	800円	34.2点	900円	30.3点
合計点数	85.0点		84.6点		49.2点		45.3点	
順位	1位		2位		3位		4位	

＜普通自動車駐車料金＞1時間まで:200円

1時間を超えて24時間まで:390円

事業開始後の状況(旅客利用状況)

～新北九州空港開港後の旅客利用状況推移(国内線・速報値)～

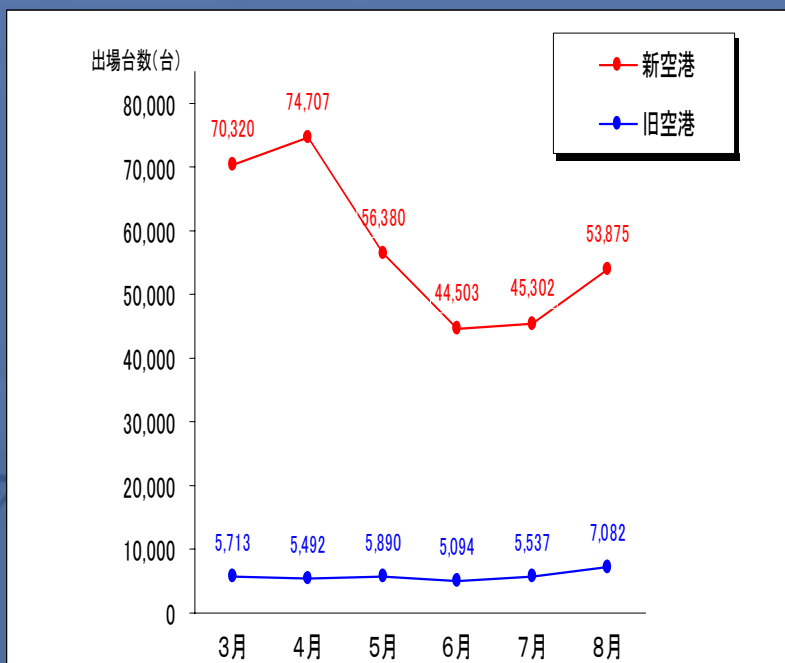


(注)3月分については開港日(3/16)からの数値

旅客数は、旧空港の前年同月と比較すると3.5～5倍と大幅に増加

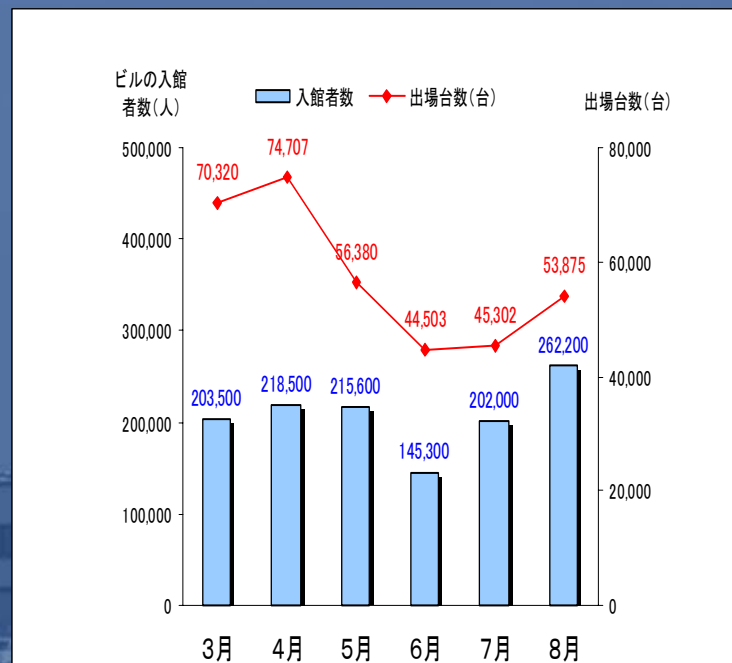
事業開始後の状況(駐車場利用状況)

駐車場利用状況(新旧比較)



(注)新空港の3月分については供用開始日(3/5)からの数値

駐車場利用状況及びビル入館者数



(注)入館者数の3月分については開港日(3/16)からの数値

- ・ 駐車場の利用状況は、旧空港の前年同月と比較すると10倍程度増加
- ・ 開港特需もあるが、利用台数及び収入ともに順調に推移